

コウナゴ調査情報 (No.1) = コウナゴの分布を確認 =

平成 29 年 2 月 13 日(火) に、調査船「いばらき丸」によりコウナゴ分布状況調査を行いました。調査結果は以下のとおりです。

【調査内容】

大津・川尻沖の水深 10, 20, 30m 地点, 計 6 地点 (右図参照) において, ボンゴネットによる曳網調査及び海洋観測を行いました (水温は下表参照)。

【海況】

航走中および調査地点での表面水温は 9~10℃ 台でした (右図)。また航走区域の潮流は, 川尻以北では逆潮, 川尻より南では真潮傾向 でした。

【調査結果】

調査の結果, 主に大津沖でコウナゴが採集されました (下表)。採集されたコウナゴの体長は 5~10mm の範囲であり, 2 月としては量, サイズとも平年並 でした。

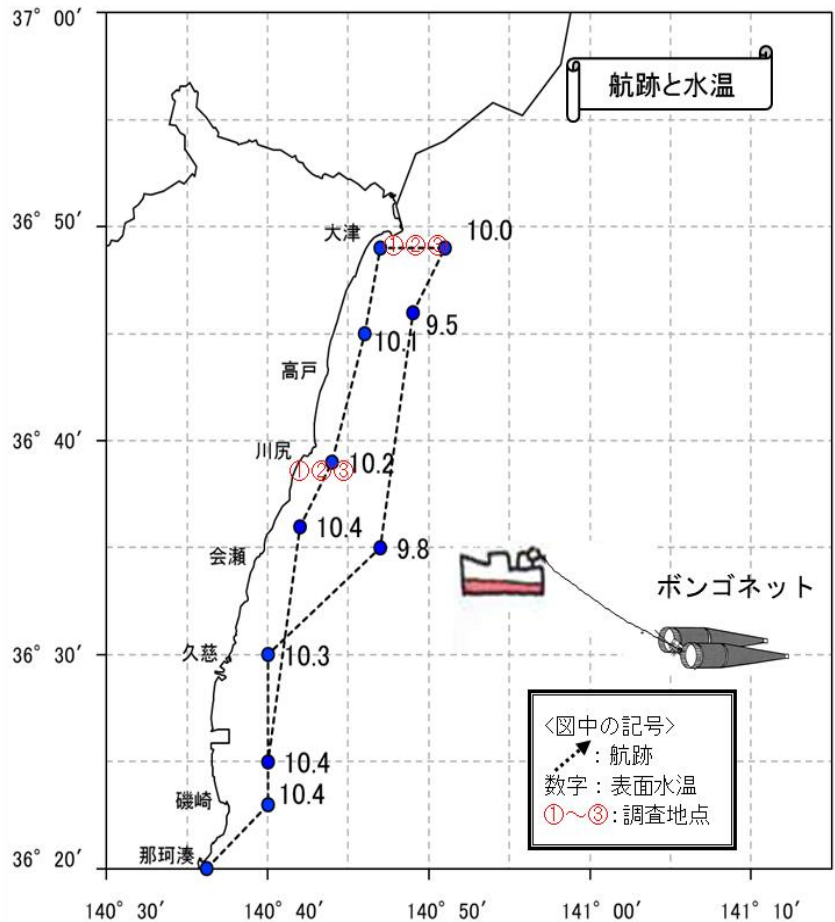


図 調査地点および航跡図
 (那珂湊~大津漁港前)

表 調査点別の水温及び採捕尾数

調査地点	水深 (m)	表面水温 (°C)	底層水温 (°C)	緯度	経度	コウナゴ採捕尾数	
						今回 H30.2.13	昨年同期 H29.2.13
大津-①	14	9.5	9.5	36° 49'	140° 47'	4	0
大津-②	23	9.2	8.8	36° 49'	140° 50'	0	0
大津-③	39	9.5	9.0	36° 49'	140° 51'	5	0
川尻-①	14	9.8	9.9	36° 40'	140° 43'	0	0
川尻-②	18	10.1	10.0	36° 40'	140° 44'	0	1
川尻-③	26	10.2	10.2	36° 40'	140° 45'	1	0

(参考情報) 1 月に行われた宮城県のコウナゴ漁期前調査では, 1 月下旬のコウナゴ分布状況は昨年を下回り, 漁獲量は昨年の約半分と予測されています (詳しくは宮城県水産技術総合センターHP (<http://www.pref.miyagi.jp/site/shigen/haruryo.html>) 参照)。しかし本県では, 今月に入りシラス船曳網やサヨリ曳網においてコウナゴが確認されており, 今後の来遊に期待したいところです。なお, 次回の調査は 3 月上旬に予定しています。